



# 第50回防衛問題セミナー



北海道防衛局は、令和7年12月9日（火）登別市民会館 大ホール（登別市）において、北海道を取り巻く安全保障情勢に関すること及び有珠山火山活動に関することの2本立ての構成により、防衛問題セミナーを開催いたしました。

講演に先立ち、掛水北海道防衛局長から開催挨拶を行い、続いて小笠原登別市長から後援者を代表してご挨拶を賜りました。



主催者挨拶  
掛水北海道防衛局長



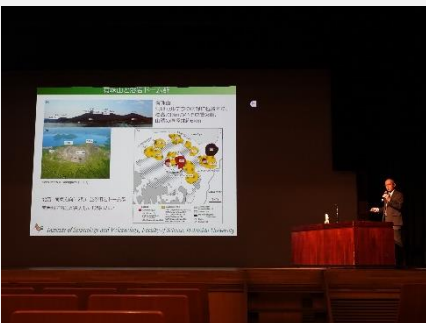
後援者挨拶  
小笠原登別市長

## 第1部 『北海道を取り巻く安全保障情勢～ロシア・中国・北朝鮮の連携強化～』 防衛研究所 主任研究官 長谷川 雄之



第1部では、長谷川講師から『北海道を取り巻く安全保障情勢～ロシア・中国・北朝鮮の連携強化～』と題し、ロシア・中国・北朝鮮の連携や、ウクライナ情勢を交えながら、北海道を取り巻く安全保障情勢について、御講演頂きました。

## 第2部 『有珠山の噴火活動と関連する火山災害～次期噴火を想定して～』 北海道大学 教授 青山 裕



第2部では、青山講師から『有珠山の噴火活動と関連する火山災害～次期噴火を想定して～』と題し、有珠山の過去の噴火事例や、噴火の仕組み、噴火災害と噴火災害軽減に向けた防災の取り組みなどについて、御講演頂きました。

今回のセミナーでは、周辺にお住まいの方など187名が来場され、大変盛況のうちに終了しました。

### 《参加者ご意見の例》

「ロシアとの関係性についてもっと深く知りたいと思った」  
「噴火や地震の減災の大切さを感じた」

当局では、防衛政策や防衛省・自衛隊の活動等について、皆様にご理解・ご協力いただけますよう、今後も防衛問題セミナーを開催してまいります。

